

43.

616.521

過去10年間ニ於ケル濕疹患者統計

岡山醫科大學皮膚科泌尿器科教室(主任根岸教授)

遠藤修一
三宅慎治

[昭和9年6月16日受稿]

*Aus dem dermatologisch-urologischen Institut der Okayama Med. Fakultät**(Vorstand: Prof. Dr. Negisi).*

Statistische Beobachtungen über das Ekzem.

Von

Syuiti Endo und Sinzi Miyake.

Eingegangen am 16. Juni 1934.

In unserer Klinik in Okayama haben wir von Anfang Januar 1922 bis zum Ende Dezember 1931 3367 Ekzemkranken behandelt und haben diese Fälle statistisch bearbeitet. Das Alter der Ekzemkranken war wie folgt: 721 Fälle bei unter dem 5. Lebensjahr, 199 (5.9%) bei 6.—10., 140 (4.2%) bei 11.—15., 152 (4.5%) bei 16.—20., 380 (11.3%) bei 21.—25., 243 (7.2%) bei 26.—30., 249 (7.4%) bei 31.—35., 231 (6.9%) bei 36.—40., 223 (6.6%) bei 41.—45., 182 (5.4%) bei 46.—50., 218 (6.5%) bei 51.—55., 198 (5.9%) bei 56.—60., und 231 (6.9%) bei über dem 61. Lebensjahr.

Von den 3367 Fällen waren 1905 Männer (57%) und 1462 Frauen (43%), 2174 (65%) im akuten und 1193 (35%) im

chronischen Stadium.

Arten des Ekzem: 336 Fälle (15.6%) von ecz. eryth., 963 (44.5%) von ecz. papul., 30 (1.4%) von ecz. vesic., 744 (34.3%) von ecz. pust. und 98 (4.5%) von ecz. squam.

Lokalisation: 2231 Fälle (48.4%) am Kopf, 499 Fälle (10.8%) an Hals, 854 Fälle (18.5%) am Rumpf, 574 Fälle (12.4%) an den äusseren Genitalien, 374 Fälle (8.1%) an den oberen Extremitäten und 589 Fälle (12.7%) an den unteren Extremitäten.

Was die Jahreszeit betrifft, in der die Ekzemkranken unsere Klinik besuchten, so war ihre Zahl grösser im März, April und Mai und geringer im November, Dezember und Januar. (*Autoreferat.*)

目 次

第1章 緒 論
 第2章 統計成績
 第1節 年齢別ニヨル分類
 第2節 濕疹ノ種類ト年齢トノ關係
 第3節 濕疹發生部位ニ就テ
 第4節 濕疹ト季節トノ關係
 第3章 總 括
 第4章 結 論
 主要文獻

第1章 緒 論

濕疹ハ皮膚病中最モ多ク遭遇スル疾患ニシテ、其ノ統計的研究モ多數ニ發表セラレタリ。上肥章司博士¹⁾ハ皮膚病患者ノ 18.5% 乃至 27.6% ニ於テ濕疹患者ヲ見、濕疹ト年齢トノ關係ニ於テハ幼幼期ニ於テ最モ多ク、青春期コレニツギ、少年期、壯年期ニハ少ナク、老年期ニ至リ稍々増加スト云ヘリ。官野、北村、細谷²⁾氏ノ統計モ殆ド同様ニシテ、尾關、岩下³⁾兩氏ノ統計ニ於テハ外來患者ノ 18% ニ於テ濕疹患者ヲ見、且年齢ノ關係モ略ボ様同ナリ。

著者モ 1922 年 1 月ヨリ 1931 年 12 月ノ 10

年間ニ、吾ガ外來ヲ訪レタル濕疹患者ニ就テ 2—3 統計的研究ヲナシタルヲ以テ爰ニ報告セントス。

第2章 統計成績

大正 11 年(1922)ヨリ昭和 6 年(1931)ニ至ル 10 箇年間ニ於テ吾ガ外來ヲ訪レタル濕疹患者ハ 3,367 名ニシテ皮膚病竝ニ梅毒患者總數 20,388 名ノ約 16.5% ヲ占ム。内男性 1,905 名(57%)ニシテ女性ハ 1,462 名(43%)ナリ。急性患者ハ 2,174 名(65%)慢性患者ハ 1,193 名(35%)ナリ。

第1節 年齢別ニヨル分類

緒論ニ於テ述ベタル如ク濕疹ト年齢トノ間ニハ密接ナル關係ノ存在スルヲ以テ土肥博士ノ例ニ倣ヒ濕疹患者ヲ年齢 5 歳毎ニ分割シ、且 12 箇月以下ノモノハ特別ニ分類セリ。又濕疹ヲ急性及ビ慢性症ニ 2 大別シ、更ニ急性濕疹ヲ紅斑性、丘疹性、小水疱性、膿疱性、落屑性濕疹等ニ細別シ、過去 10 箇年間ニ於ケル濕疹患者ヲ男女ニ別ケ、病型別、年齢別ニ表示スレバ第 I 表及ビ第 II 表ノ如シ。

第 I 表 男性濕疹患者 1,905 名

病型	年齢	1-12	1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31-35	36-40	41-45	46-50	51-55	56-60	61以上	總計
	月															
急性濕疹	紅斑性濕疹	16	13	7	5	14	23	10	13	15	8	12	11	13	13	173
	丘疹性	24	43	19	11	39	73	59	41	35	30	23	42	39	39	517
	水疱性	0	4	3	2	1	3	1	1	0	1	1	1	1	0	19
	膿疱性	132	100	39	24	12	42	29	10	8	5	7	6	7	11	432
	落屑性	8	3	1	2	3	5	4	2	1	3	1	2	3	5	43
小計		180	163	69	44	69	146	103	67	59	47	44	62	63	68	1,184
慢性濕疹		0	47	27	29	16	45	33	71	67	89	47	81	71	98	721
總計		180	210	96	73	85	191	136	138	126	136	91	143	134	166	1,905

第II表 女性濕疹患者 1,462名

病型	年齢														總計	
	1-12	1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31-35	36-40	41-45	46-50	51-55	56-60	61以上		
急性濕疹	紅斑性濕疹	13	24	8	4	11	24	13	9	13	8	7	12	7	13	166
	丘疹性	28	55	23	10	16	59	43	45	39	33	22	23	19	81	446
	水疱性	5	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	3	0	0	11
	膿疱性	71	97	34	19	8	24	18	11	8	2	4	5	9	2	312
	落屑性	5	8	5	3	4	7	5	4	3	4	2	2	1	2	55
小計	122	185	70	36	40	114	79	90	63	48	35	44	36	48	990	
慢性濕疹	0	24	33	31	27	75	38	41	42	39	56	31	28	17	472	
總計	122	209	103	67	67	189	107	111	105	87	91	75	64	65	1,462	

第I表, 第II表ヲ説明スルタメニ, 以下各項目ニ分テ記載スレバ次ノ如シ. 尙ホ百分率ヲ算出スルニハ3桁ノ計算尺ヲ使用セリ.

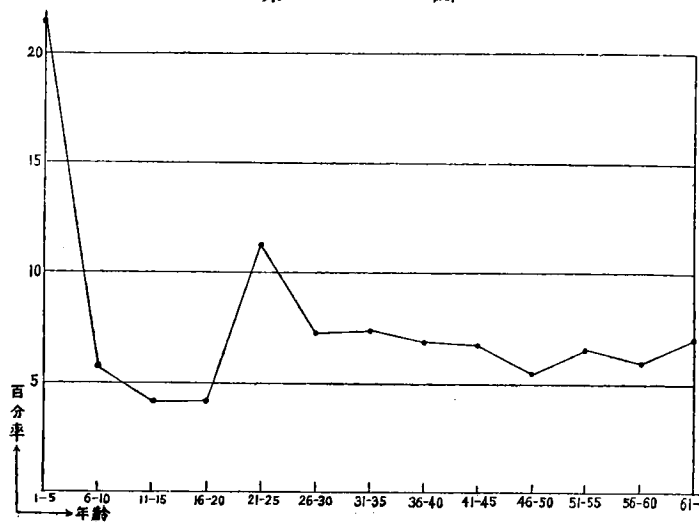
1) 濕疹患者總數 3,367 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第III表ノ如シ.

第III表ノ百分率ヲ「グラフ」ニ示セバ第1圖ノ如シ.

第 III 表

年齢別	患者數	百分率
1-5	721	21.2
6-10	199	5.9
11-15	140	4.2
16-20	152	4.5
21-25	380	11.3
26-30	243	7.2
31-35	249	7.4
36-40	231	6.9
41-45	223	6.6
46-50	182	5.4
51-55	218	6.5
56-60	198	5.9
61以上	231	6.9
合計	3,367	

第 1 圖



2) 男性濕疹患者 1,905 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第 IV 表ノ如シ.

第 IV 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	390	22.0
6—10	96	5.8
11—15	73	3.8
16—20	85	4.5
21—25	191	10.0
26—30	136	7.1
31—35	138	7.2
36—40	126	6.6
41—45	136	7.1
46—50	91	4.8
51—55	143	7.5
56—60	134	7.0
61以上	166	8.4
合計	1,905	

4) 急性濕疹患者 2,164 名ヲ年齢別ニスレバ第 VI 表ノ如シ.

第 VI 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	650	30.0
6—10	139	6.4
11—15	80	3.7
16—20	109	5.0
21—25	260	12.0
26—30	182	8.4
31—35	137	6.4
36—40	122	5.7
41—45	95	4.4
46—50	79	3.7
51—55	106	4.9
56—60	99	4.6
61以上	116	5.4
合計	2,164	

3) 女性濕疹患者 1,462 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第 V 表ノ如シ.

第 V 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	331	22.7
6—10	103	7.1
11—15	67	4.6
16—20	67	4.6
21—25	189	12.9
26—30	107	7.3
31—35	111	7.6
36—40	105	7.2
41—45	87	6.0
46—50	91	6.2
51—55	75	5.1
56—60	64	4.4
61以上	65	4.5
合計	1,462	

5) 急性男性濕疹患者 1,184 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第 VII 表ノ如シ.

第 VII 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	343	29.0
6—10	69	5.8
11—15	44	3.7
16—20	69	5.8
21—25	146	12.4
26—30	103	8.7
31—35	67	5.7
36—40	59	5.0
41—45	47	4.0
46—50	44	3.7
51—55	62	5.3
56—60	63	5.3
61以上	68	5.8
合計	1,184	

6) 急性女性濕疹患者 990 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第 VIII 表ノ如シ。

第 VIII 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	307	31.0
6—10	70	7.1
11—15	36	3.6
16—20	40	4.0
21—25	114	11.5
26—30	79	8.0
31—35	70	7.1
36—40	63	6.4
41—45	48	4.8
46—50	35	3.5
51—55	44	4.4
56—60	36	3.6
61以上	48	4.8
合計	990	

8) 慢性男濕疹患者 721 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第 X 表ノ如シ。

第 X 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	47	6.5
6—10	27	3.7
11—15	29	4.0
16—20	16	2.2
21—25	45	6.2
26—30	33	4.6
31—35	71	9.8
36—40	67	9.3
41—45	89	12.3
46—50	47	6.5
51—55	81	11.2
56—60	71	9.8
61以上	98	13.5
合計	721	

7) 慢性濕疹患者 1,193 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第 IX 表ノ如シ

第 IX 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	71	6.0
6—10	60	5.0
11—15	60	5.0
16—20	43	3.6
21—25	120	10.1
26—30	71	5.9
31—35	112	7.4
36—40	109	9.2
41—45	128	10.7
46—50	103	8.7
51—55	112	9.4
56—60	99	8.3
61以上	115	9.7
合計	1,193	

9) 慢性女性濕疹患者 472 名ヲ年齢別ニ分類スレバ第 XI 表ノ如シ。

第 XI 表

年齢別	患者數	百分率
1—5	24	5.1
6—10	33	7.0
11—15	31	6.6
16—20	27	5.7
21—25	75	15.9
26—30	38	8.1
31—35	41	8.7
36—40	42	8.9
41—45	37	8.2
46—50	56	11.9
51—55	31	6.6
56—60	28	5.8
61以上	17	3.6
合計	472	

第 2 節 濕疹ノ種類ト年齢トノ關係

濕疹ヲ急性及ビ慢性ノ 2 ツニ大別シ、又急性濕疹ヲ紅斑性、丘疹性、小水疱性、膿疱性、落屑性濕疹ニ細別ス。而シテ急性濕疹ハ 2,174 名ニシテ、慢性濕疹ハ 1,193 名ナリ。

1) 急性濕疹ヲ種類別ニ患者數ヲ記セバ第 XII 表ノ如シ。

第 XII 表

種類別	患者數	百分率
紅斑性濕疹	339	15.6%
丘疹性	963	44.5
小水疱性	39	1.4
膿疱性	744	34.3
落屑性	98	4.5
合計	2,174	

2) 第 XII 表ヲ男女別ニ表記スレバ第 XIII 表ノ如シ。

第 XIII 表

種類別	患者數		百分率	
	男	女	男	女
紅斑性濕疹	173	166	8.0	7.6
丘疹性	517	446	23.8	20.3
小水疱性	19	11	0.8	0.6
膿疱性	432	312	19.9	14.4
落屑性	43	55	1.9	25.4
合計	1,184	990		

3) 急性濕疹患者總數 2,174 名ヲ病型別、年齢別ニ分類シ、且其ノ百分率ヲトレバ第 XIV 表ノ如シ。

第 XIV 表

年 齡 病型別		1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31-35	36-40	41-45	46-50	51-55	56-60	61以上
		紅斑性濕疹	例數	66	15	9	25	47	23	22	28	16	19	23
	百分率	3.0	0.69	0.41	1.2	2.2	1.1	1.1	1.3	0.74	0.88	1.1	0.92	1.2
丘疹性濕疹	例數	150	2	21	55	132	102	86	74	63	45	65	58	70
	百分率	6.9	1.9	0.98	2.5	6.1	4.7	4.0	3.4	2.9	2.1	3.0	2.7	3.2
小水疱性濕疹	例數	10	3	2	2	3	1	2	0	2	1	3	1	0
	百分率	0.46	0.14	0.092	0.092	0.14	0.046	0.092	0	0.092	0.046	0.14	0.046	0
膿疱性濕疹	例數	400	73	43	20	66	47	21	16	7	11	11	16	13
	百分率	18.5	3.4	2.0	0.92	3.0	2.2	0.98	0.74	0.32	0.51	0.51	0.74	0.6
落屑性濕疹	例數	23	6	5	7	12	9	6	4	7	3	4	4	7
	百分率	1.1	0.28	0.23	0.32	0.55	0.42	0.28	0.18	0.32	0.14	0.18	0.18	0.32

第3節 濕疹發生部位ニ就テ
 濕疹發生ノ部位ニヨリ分類スレバ第XV表
 ノ如シ。1人ニテ數箇所ニ發疹ヲ有スルモノ

アルヲ以テ人數ニ對シ部位數ハ大トナルワケ
 ナリ。

第 XV 表

部 位		例 數	百分率	部 位		例 數	百分率	
頭 部	被 髮 部	723	15.6	陰 部	陰 囊	338	7.3	
	顔 面	1,009	21.3		外 陰 部	65	1.4	
			1732		37.4	肛 門	77	1.7
					鼠 蹊 部	97	2.1	
頸 部	頸 部	251	5.4	上 肢	上 膊	83	1.8	
	項 部	248	5.4		10.8	前 膊	57	1.2
			499		10.8	肘 部	73	1.6
					手 部	161	3.5	
軀 幹	肩 胛 部	51	1.1	下 肢	大 腿	233	5.0	
	胸 部	216	4.7		下 腿	202	4.4	
	腹 部	127	2.7		膝 部	84	1.8	
	背 部	263	5.7		足 部	70	1.5	
	腰 部	49	1.1	589	12.7			
	臀 部	26	2.1					
	腋 窩	52	1.1	合 計		4,621		

第4節 濕疹ト季節トノ關係
 1927年ヨリ1931年ニ至ル5箇年間ニ吾ガ
 外來ヲ訪レタル濕疹患者ヲ月別ニ分類スレバ
 第XVI表ノ如シ。

第 XVI 表

月 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
1927	17	22	37	45	40	38	27	20	23	32	28	23	352
1928	22	19	39	43	47	26	32	32	13	28	23	24	354
1929	20	24	35	51	37	29	39	35	20	30	23	21	364
1930	18	35	57	34	44	30	32	17	32	27	21	20	337
1931	23	31	44	32	31	31	30	20	21	24	20	16	323
合 計	100	131	212	205	199	154	160	124	115	141	115	104	1,760
百分率	5.7	7.5	12.0	11.6	11.3	8.8	9.1	7.1	6.5	8.0	6.5	5.9	

第 3 章 總 括

先ヅ濕疹ト年齢トノ關係ニ就テ述ブレバ、第 III 表ニ於テ見ル如ク、濕疹患者總計ニ於テハ 5 歳以下ガ最モ多數ニシテ 21.2%ヲ占メ、之ニ亞グモノハ 21 歳乃至 25 歳ノ間ニシテ、11.3%ヲ占ム。11 歳乃至 20 歳ノ間ハ甚ダ少數ニシテ 4.2%乃至 4.5%ヲ示スニ過ギズ。25 歳ヲ過ギテヨリ漸次減少ノ傾向アリテ 46 歳乃至 50 歳ノ間ニ於テ最低ヲ示シ、5.4%ナリ。夫レヨリ稍々増加ノ傾向アリ。以上ノ如ク吾ガ教室ニ於ケル統計ハ土肥博士ノ曲線ニ於ケルヨリモ尙ホ尾關、岩下兩氏ノ示セル曲線ニ近似セルヲ見ル。濕疹患者ヲ男女ニ大別シテナセル第 IV 表及ビ第 V 表ニ於ケル同様ノ統計ニ於テモ全ク同様ノ結果ヲ示セリ。患者ヲ急性症竝ニ慢性症ニ大別シテ統計セル第 VI 表、第 IX 表ニ於ケル結果ヲ比較スルニ、急性濕疹患者ニ於テハ 5 歳以下ガ 30%ニシテ最多數ヲ占メ、21 歳乃至 25 歳ガ 12%ニシテ之ニ亞グ。之ニ反シテ慢性濕疹患者ニ於テハ 41 歳乃至 45 歳ノ間ガ最モ多數ニシテ 10.7%、21 歳乃至 25 歳ハ殆ド同數ニシテ之ニ亞ギ 10.1%ナリ。而シテ急性症ハ若年者ニ多ク、慢性症ハ年長者ニ於テ多ク觀察セラレタルハ急性、慢性兩症ノ意義ヨリ考フルモ明白ナル結果ナリト思惟ス。

次ニ濕疹ノ種類ト患者數竝ニ年齢トノ關係ニ就テ見ルニ、第 XII 表ニ於ケル如ク丘疹型最モ多ク 44.5%、膿疱型之ニ亞ギ 34.3%、紅斑型ハ 15.6%、落屑型ハ 4.5%、小水疱型ハ最モ少ナクシテ 1.4%ヲ算スルノミ。

年齢トノ關係ニ就テハ第 XIV 表ニ見ル如ク、先ヅ紅斑性濕疹ニ於テハ 5 歳以下ガ最モ

多クシテ、次ハ 21 歳乃至 25 歳ナリ。此 25 歳ヲ中心トシテ前後ニ遠ザカルニ從ヒ減少スルモ、61 歳以上ハ僅ニ増加セリ。

丘疹性濕疹ハ 5 歳以下最モ多クニシテ 21 歳乃至 25 歳之ニ亞グモ其ノ差ハ少ク、之ニ反シテ膿疱性濕疹ニ於テハ 5 歳以下ガ大多數ヲ占ム。

濕疹ノ發生部位ニ就テハ第 XV 表ノ如ク、頭部最モ多クニシテ 37.4%、軀幹之ニ亞ギ 18.5%、下肢 12.7%、陰部 12.4%、頸部 10.8%、上肢 8.1%トナル。各細部ニ就テ見レバ、顔面、被髮部、陰囊、背部、頸部及ビ項部、大腿ノ順ニシテ腰部、腋窩及ビ肩胛部最少ニシテ特ニ陰囊ノ多キハ注目スベキナリ。次ニ濕疹患者ノ外來ヲ訪レタル季節ハ第 XVI 表ニ示スガ如ク、3 月、4 月、5 月等ガ多ク、11 月、12 月、1 月ニ於テ少シ。

第 4 章 結 論

1) 濕疹患者ハ 5 歳以下ニ最多數ニシテ、21 歳乃至 25 歳ノ間ニ於テ之ニ亞ギ、25 歳ヲ過ギテヨリ漸次減少スルモ 60 歳ヲ過グレバ稍々増加ノ傾向アリ。而シテ 11 歳ヨリ 15 歳ノ間ニ於テ最少ナリ。

2) 急性濕疹患者ハ 5 歳以下ニ於テ最多數ヲ占メ、21 歳乃至 25 歳ノ間ニ於テ之ニ亞グ。

3) 慢性濕疹患者ハ 21 歳乃至 25 歳竝ニ 41 歳乃至 45 歳ノ間ニ於テ多シ。

4) 濕疹ヲ種類ニ依リ分類スレバ、丘疹性濕疹最モ多ク、膿疱性濕疹之ニ亞ギ、紅斑性濕疹、落屑性濕疹、小水疱性濕疹ノ順トナル。

5) 濕疹發生ノ部位ハ頭部最多, 軀幹之ニ亞ギ, 下肢, 陰部, 頸部, 上肢ノ順トナル.

6) 濕疹患者ノ外來ヲ訪レタル季節ニ就テ見ルニ3月, 4月, 5月ニ多ク, 11月, 12月, 1月ニ於テ少シ.

文 獻

- 1) 土肥章司, 皮泌雜誌, 11卷, P. 413.
- 2) 宮野, 北村, 細谷, 皮泌雜誌, 25卷.
- 3) 尾關, 岩下, 皮泌雜誌, 32卷, P. 852.

拙筆スルニ當リ終始御懇篤ナル御指導ヲ賜リ
且御校閲ノ勞ヲ辱フセシ恩師根岸教授ニ深甚ノ
謝意ヲ表ス.

